（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和元年12月３日(火)　17:00　～　18:30 |
| 場所 | 慶應義塾大学三田キャンパス |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　上山特別顧問、森屋特別参与  (職員等)：  　副首都推進局事業再編担当課長代理 |
| 論点 | ○大阪におけるスマートシティについて |
| 主な意見 | ○データテインメントについては、大阪で埋もれてしまっている歴史文化遺産を、先端テクノロジーを使って再評価するという視点が重要。  ○その際、歴史的なストーリーを組み立てて、分かりやすく演出することが大事であり、歴史の専門家や作家、漫画家などに話を聞くのも有用ではないか。 |
| 結論 | 特別顧問・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | スマートシティ戦略準備室 |